

東日本大震災で被害にあわれたすべての皆様へ

このたびの東日本大震災で被害にあわれたすべての皆様に心よりお悔みとお見舞いを申し上げます。

東北地方の太平洋沖を中心に 広範囲な地域を震源とした東日本大地震では、地震と共に 津波 の影響により 多くの方々が被災され、複数の市町村が壊滅的な被害を被りました。

なかでも、東北地方は震源地に近く多くの方々が命を落とされ、不明者の方々や孤立した地域に取り残されている方々も いまだ 多数に上る状況が続いていると聞き及びます。

被災された方々へ心よりお見舞いを申し上げます。

関東地方の被害は東北に比較して軽微ではあるものの、現在、電力供給不足による計画停電が実施されており、震災後の余震と相まって不安な日々を過ごす方々が多数居られるとのこと。

日増しに春めいてはまいりましたが季節の変わり目で不安定な天候が続き、震災による物流システムの崩壊から食料品、医薬品等 の生活必需品不足、原子力発電所の危機など幾多の課題が山積された現状です。

被災地や被災者ご親族の皆様のご苦勞・ご心痛を思うと胸が痛みます。

心よりお見舞い申し上げるとともに 一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

2011年3月15日

特定非営利活動法人
婦人科悪性腫瘍研究機構 (JGOG)
理事長 落合 和徳